
保健福祉学部の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

保健福祉学部では、地域の人々の健康維持と増進に積極的に貢献できる保健、医療、福祉、教育に関する幅広い知識と技術を修得し、専門分野に関する課題に対して科学的、論理的思考や分析に基づいて主体的に解決する能力を備え、高い倫理観と豊かな人間性にあふれ、さらに多様な人々と協働して社会の変化やグローバル化に柔軟に対応できる力とコミュニケーション能力を有する人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

保健福祉学部の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校等において、主体性をもって学習することにより、幅広い科目における基礎学力をしっかりと身につけておいてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いておいてください。

【入学者選抜の基本方針】

保健福祉学部の各学科では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般選抜(前期日程、後期日程)、特別入試(学校推薦型選抜、帰国生入試、私費外国人留学生入試)を実施します。なお、現代福祉学科では総合型選抜を実施します。各学科の高等学校等で修得すべき具体的な内容や入試区分・方法・評価基準については、各学科のアドミッション・ポリシーをご覧ください。

看護学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

看護学科は、人々が健康で豊かなその人らしい人生が実現できるように、看護の専門的知識と技術を活かして、地域におけるあらゆる健康レベルの人々の生涯を通じた健康を支援し、地域社会、国際社会に貢献できる看護専門職の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

看護学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校等において、看護の多様な側面を学ぶ上で必要な理数系及び文科系科目の基礎学力をしっかりと身につけておいてください。

さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、人々の健康に関心をもち主体性をもって多様な人々と協働する態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語:文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的な文章表現力

数学:「数学Ⅰ・数学A」における基礎的内容の理解と論理的思考力

英語:国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

理科:理科における自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力

社会:地理歴史・公民における人間を取り巻く社会の仕組みと生活との関連を理解するための基礎的な知識

情報:情報Ⅰにおける内容の理解と応用力

【入学者選抜の基本方針】

看護学科では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般選抜(前期日程、後期日程)、特別入試(学校推薦型選抜、帰国生入試、私費外国人留学生入試)を実施します。

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【一般選抜】

大学入学共通テスト、面接及び書類審査(調査書+志望理由書等)により評価します。

(前期日程・後期日程)

大学入学共通テストで6教科6科目を課し、高等学校等で修得すべきかつ本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や看護学を理解するために必要となる幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力・表現力を評価します。特に大学入学共通テストの英語では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では、調査書による資格・検定試験の成績、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、海外留学等の経験の確認を含め、志望理由書も参考にしながら表現力、コミュニケーション能力、主体性をもって多様な人々と協働する態度、倫理観を評価します。

【学校推薦型選抜】

個別学力検査等(小論文、面接(英語試問含む)及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、英語の試問、推薦書や志望理由書も参考にしながら国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【帰国生入試】

個別学力検査等(小論文、面接及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では書類審査(調査書等)による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、推薦書や志望理由書も参考にしながら国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL(iBT)、面接及び書類審査(身上記録+志望理由書等)を課します。

日本留学試験では、高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な自然科学・生命科学に関する知識・技能を評価します。

TOEFL(iBT)では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

栄養学科の入学受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

栄養学科は、人間、健康、社会に関する幅広い知識と論理的な思考力をもって、食と健康の相互関係を科学的に理解し、多様な人々と協働して栄養学を人の健康維持・増進、病気の予防・治療へと応用するとともに未知なる事象の解明に向けて主体的に研究する姿勢を身に付け、岡山県から広く地域社会、国際社会に貢献できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

栄養学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校等において、幅広い科目における基礎学力、特に栄養学の理解に必要な「化学」や「生物」などの自然科学の基礎をしっかり身につけてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性・倫理観などの素養を磨いてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

理科:物理、化学、生物の中から2科目以上の基本的内容の理解と、化学もしくは生物に関する応用力、特に自然現象の理解に必要な知識と論理的思考力、実験データの解析力、表現力

数学:数学における基礎的な内容の理解と応用力

英語:国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力と英語の学習習慣

国語:文章読解力と、論理的思考に基づいて行った自らの判断を正しく伝えるための基礎的な文章表現力

社会:地理歴史・公民における基礎的な内容の理解

情報:情報Ⅰにおける内容の理解と応用力

【入学者選抜の基本方針】

栄養学科では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般選抜(前期日程、後期日程)、特別入試(学校推薦型選抜、帰国生入試、私費外国人留学生入試)を実施します。

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【一般選抜】

大学入学共通テスト及び書類審査(調査書+志望理由書等)により評価します。前期日程では個別学力検査等を課します。

(前期日程)

大学入学共通テストで6教科6科目を課し、高等学校等で修得すべきかつ本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要となる幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力・表現力を評価します。特に英語の大学入学共通テストでは、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

個別学力検査等では理科1科目(化学基礎・化学又は生物基礎・生物)を課し、本学科で学ぶ上で基礎となる自然科学・生命科学に関する知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力・表現力を評価します。

書類審査では、調査書による研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、志望理由書も参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

(後期日程)

大学入学共通テストで6教科7科目を課し、高等学校等で修得すべきかつ本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要となる幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力・表現力を評価

します。特に英語の大学入学共通テストでは、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

書類審査では、調査書による研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、志望理由書も参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

【学校推薦型選抜】

個別学力検査等(面接(理科、英語試問を含む)及び書類審査(調査書＋推薦書＋志望理由書等))により評価します。

面接では調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、推薦書や志望理由書も参考にしながら、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。理科の試問(化学基礎・生物基礎)では、化学基礎と生物基礎において基礎的な知識・技能、及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。英語の試問では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

【帰国生入試】

個別学力検査等(面接(理科試問を含む)及び書類審査(調査書＋推薦書＋志望理由書等))により評価します。

面接では書類審査(調査書等)による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、推薦書や志望理由書も参考にしながら国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。理科の試問(化学基礎・生物基礎)では、化学基礎と生物基礎において基礎的な知識・技能、及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL(iBT)、面接及び書類審査(身上記録＋志望理由書等)を課します。

日本留学試験では、高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な自然科学・生命科学に関する知識・技能を評価します。

TOEFL(iBT)では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、理科の試問では基礎的な知識・技能、及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。さらに、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

現代福祉学科の入学受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

現代福祉学科は、少子高齢社会やグローバル社会といった複雑化する現代社会において生じている多様な社会的、個人的ニーズを科学的に解明し、すべての人々の健康と幸福の増進のために、介護福祉学を含む社会福祉学関連の学問を基盤に、グローバルセンスをもって地域社会や国際社会に能動的、創造的に貢献できるソーシャルワーカー等の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

現代福祉学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校等において、主体性をもって学習することにより、幅広い教科における基礎学力、特に「国語」「英語」「地理歴史・公民」などの基礎をしっかりと身につけてください。さらに、これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力・表現力、岡山県内から広く地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学ぶ態度、英語を含むコミュニケーション能力、豊かな人間性、倫理観などの素養を磨いてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語:文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための表現力

社会:地理歴史・公民における基礎的な内容の理解と論理的思考力

英語:国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力

数学:基礎的な内容の理解と論理的思考力

理科:基礎的な概念・原理・法則の理解及び自然を総合的に見る能力

情報:情報Ⅰにおける内容の理解と応用力

【入学者選抜の基本方針】

現代福祉学科では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般選抜(前期日程)、特別入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生入試、私費外国人留学生入試)を実施します。

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【一般選抜】

大学入学共通テスト、面接及び書類審査(調査書+志望理由書等)により評価します。

(前期日程)

大学入学共通テストで3教科3科目を課し(国語・英語必須)、高等学校等で修得すべきかつ本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要となる幅広い教科・科目の知識・技能及びそれらに基づく思考力・判断力・表現力を評価します。特に英語の大学入学共通テストでは、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では、調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、資格・検定試験の成績、研究活動やボランティア活動の実績、海外留学等の経験の確認を含め、志望理由書も参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力を評価します。

【総合型選抜】

個別学力検査等(面接(英語、公共の試問を含む)及び書類審査(調査書+志望理由書等))により評価します。

面接では、岡山県をはじめ、地域社会や国際社会の発展に貢献しようとする強い意欲及び主体的に学び続けようとする態度を、副専攻の「岡山創生学課程」の受講意欲を重視しつつコミュニケーション能力、倫理観とともに評価します。書類審査(調査書等)では、高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、資格・検定試験の成績、研究活動やボランティア活動の実績、海外留学等の経験の確認を含め、英語の試問、志望理由書も参考にしながら、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、地域社会や国際社会の発展に貢献しようとする強い意欲及び主体的に多様な人々と協働して学び続けようとする態度を評価します。また、試問(公共)では、基礎的な知識・技能、及びそれらに基づく論理的思考力・判断力・表現力を評価します。

【学校推薦型選抜】

個別学力検査等(小論文、面接(英語試問含む)及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、英語の試問、推薦書や志望理由書も参考にしながら、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【帰国生入試】

個別学力検査等(小論文、面接及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では書類審査(調査書等)による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、推薦書や志望理由書も参考にしながら国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL(iBT)、面接及び書類審査(身上記録+志望理由書等)を課します。

日本留学試験では、高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な国語に関する知識・技能を評価します。

TOEFL(iBT)では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。

子ども学科の入学者受入れの方針

【教育を通じて発展・向上させる能力】

子ども学科は、少子社会の到来の中、すべての子どもたちの健全育成と子育てしやすい社会環境づくりが重要視されている現代社会において、子どもの育ちと支援にかかわる理論を理解し、子どもの学びと育ちを支えることのできる実践力と生涯学び探求し続ける姿勢を身につけた保育・幼児教育分野で活躍できる人材の育成を目指します。

【入学者に求める能力・素養】

子ども学科の教育を通じて発展・向上させる能力に掲げる人材を育成するために、高等学校等において、主体性をもって学習することにより、幅広い教科における基礎学力、特に「国語」や「地理歴史・公民」などの社会科学の基礎をしっかりと身につけておいてください。これらの基礎的知識に基づく論理的な思考力・判断力、英語を含むコミュニケーション能力を磨いてください。それと共に、学校行事や課外活動、地域活動への参加を通し、様々な体験を重ねるなかで、子どもの立場から考え、実践するために必要となる豊かな感性、倫理観、岡山県内から広く地域社会・国際社会において多様な人々と協働して学

ぶ態度や表現力などの素養を磨いておいてください。

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

- 国語:文章読解力と論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための表現力
- 社会:地理歴史・公民における基礎的な内容の理解と論理的思考力
- 英語:国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力
- 数学:基礎的な内容の理解と論理的思考力
- 理科:基礎的な内容の理解と論理的思考力
- 情報:情報Ⅰにおける内容の理解と応用力

【入学者選抜の基本方針】

子ども学科では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般選抜(前期日程、後期日程)、特別入試(学校推薦型選抜、帰国生入試、私費外国人留学生入試)を実施します。

入学者選抜における選抜方法及び評価基準

【一般選抜】

大学入学共通テスト、面接及び書類審査(調査書+志望理由書等)により評価します。

(前期日程・後期日程)

大学入学共通テストで3教科3科目を課し(国語・英語必須)、高等学校等で修得すべきかつ本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能とそれに基づく思考力や判断力、表現力を評価します。特に英語の大学入学共通テストでは、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では、調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基礎学力、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績等の確認を含め、志望理由書も参考にしながら思考力や判断力、表現力、専門職への志向性、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【学校推薦型選抜】

個別学力検査等(小論文、面接(英語試問含む)及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では調査書による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、英語の試問、推薦書や志望理由書も参考にしながら、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、思考力や判断力、表現力、専門職への志向性、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【帰国生入試】

個別学力検査等(小論文、面接及び書類審査(調査書+推薦書+志望理由書等))により評価します。

個別学力検査等では小論文を課し、文章読解力、論理的な思考に基づく判断力及び自らの考えを正しく伝える表現力を評価します。面接では書類審査(調査書等)による高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の基本的理解、研究活動、クラブ・委員会活動やボランティア活動等の課外活動の実績、資格・検定試験の成績、海外留学等の経験の確認を含め、推薦書や志望理由書も参考にしながら国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力、思考力や判断力、表現力、専門職への志向性、主体性をもって多様な人々と協働する態度やコミュニケーション能力、倫理観を評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験、TOEFL(iBT)、面接及び書類審査(身上記録+志望理由書等)を課します。

日本留学試験では、高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能、及びそれらに基づく思考力・判断力、表現力、さらに本学で学ぶために必要な基礎的知識・技能や専門分野を理解するために必要な国語に関する知識・技能を評価します。

TOEFL(iBT)では、国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力を評価します。

面接では日本語による個人面接を行い、理解力とともに論理的思考に基づき自らの考えを正しく表現できる日本語の表現力、学習意欲、コミュニケーション能力、倫理観を評価します。また、身上記録や志望理由書を参考にしながら主体性をもって多様な人々と協働する態度を評価します。